

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2024年11月11日

東

上場会社名 株式会社サン・ライフホールディング 上場取引所
コード番号 7040 URL <https://sunlife-hd.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 比企 武
問合せ先責任者（役職名） 取締役業務支援本部長（氏名） 黒崎 寿雄（TEL）0463-22-1233
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年11月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	6,532	2.3	482	1.0	534	2.0	311	5.7
2024年3月期中間期	6,387	8.0	477	58.3	523	52.7	294	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 310百万円（6.5%） 2024年3月期中間期 291百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	50.87	—
2024年3月期中間期	48.12	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	35,423	6,211	17.5
2024年3月期	35,834	6,005	16.8

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 6,210百万円 2024年3月期 6,003百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	16.00	—	17.00	33.00
2025年3月期	—	16.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	17.00	33.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	13,800	2.2	1,300	5.5	1,380	2.9	800	△28.3	130.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	6,820,000株	2024年3月期	6,820,000株
2025年3月期中間期	696,845株	2024年3月期	696,844株
2025年3月期中間期	6,123,156株	2024年3月期中間期	6,123,156株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、社会経済活動の正常化が定着してきているものの、ウクライナや中東の情勢不安の長期化によるエネルギー価格や原材料価格の上昇、および円相場の急変動や株式市場の混乱、世界的な金融引き締め政策により、国内景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

主要事業において、ご葬儀のご用命数が堅調に推移したこと、介護施設の入居率の改善とサービスご利用件数が増加したことにより、売上高は前中間連結会計期間比2.3%増の6,532百万円、営業利益は前中間連結会計期間比1.0%増の482百万円、経常利益は前中間連結会計期間比2.0%増の534百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間連結会計期間比5.7%増の311百万円となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

①ホテル事業(ホテル・ブライダル事業)

積極的な新規のご婚礼、ご宴会の獲得活動を継続して行い、さらにはローコストオペレーションを推進したものの、八王子ホテルニューグランドの閉業(2023年11月30日付)の影響等により、売上高は前中間連結会計期間比29.8%減の401百万円、営業損失は34百万円(前中間連結会計期間は3百万円の営業利益)となりました。

また、2024年9月に平塚市のホテルサンライフガーデンにおいて、施設リニューアルを行いました。外壁をはじめ、ロビーや宴会場をリニューアルしており、お客様に高い付加価値を感じていただけるようなホテル・ブライダル施設を目指してまいります。

②式典事業(葬祭・法要事業)

式典事業では、業界再編による競合環境の激化や儀式儀礼の小規模化の流れの中、お客様からご用命いただけるよう企業基盤を強化していくことが求められております。そのような環境の中、当社グループはご葬儀、仏壇仏具、法事法要、埋葬や相続、生活サポートなど終活全般に渡り、お客様との長期間の関係作りを推進するため、集客型イベントの開催、広告による認知度向上策、ご相談体制の強化、ご提案内容の拡大、人材教育の強化、システム関連投資を行ってまいりました。家族葬ニーズに対応した施設展開として2024年9月に茅ヶ崎南口ファミリーホール(神奈川県茅ヶ崎市)を開設いたしました。また、既存斎場のご利用価値向上のため、リニューアルや修繕計画も進行しており、ご利用者様の利便性を高めてまいります。

その結果、ご葬儀件数は増加し、売上高は前中間連結会計期間比5.8%増の4,795百万円、営業利益は前中間連結会計期間比8.6%増の974百万円となりました。

③介護事業(介護事業・有料老人ホーム事業)

介護事業では、サービス利用者の増加とサービス品質向上に努めました。施設の入居率、サービスご利用件数が回復したことにより、売上高は前中間連結会計期間比5.6%増の1,066百万円、営業利益は前中間連結会計期間比52.4%増の51百万円となりました。

④その他事業(少額短期保険他)

その他の事業では、ハウスクリーニング事業において解体工事など高単価の施行数が前期よりも減少したため、売上高は前中間連結会計期間比2.3%減の269百万円、営業損失は1百万円(前中間連結会計期間は12百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ411百万円減少し、35,423百万円となりました。これは、法人税等の支払及び国債の購入等により、現金及び預金が減少したこと等による流動資産の減少1,887百万円、のれんの減少等による無形固定資産の減少97百万円、国債購入による投資その他の資産の増加1,531百万円があったことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ617百万円減少し、29,212百万円となりました。これは、未払金法人税等及びその他流動負債の減少等による流動負債の減少369百万円、前払式特定取引前受金の減少等による固定負債の減少248百万円があったことによるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ206百万円増加し、6,211百万円となりました。これは、配当金の支払い104百万円とその他の有価証券評価差額金が1百万円減少した一方、親会社株主に帰属する中間純利益311百万円の計上による利益剰余金が207百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月9日付「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました数値より変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,577,996	8,702,948
売掛金	749,483	729,459
有価証券	309	297
商品	36,983	34,469
原材料及び貯蔵品	62,249	62,061
預け金	51,564	49,025
その他	501,484	514,825
貸倒引当金	△1,972	△2,123
流動資産合計	11,978,098	10,090,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,497,671	6,490,209
土地	8,321,883	8,321,586
その他(純額)	338,126	387,772
有形固定資産合計	15,157,681	15,199,568
無形固定資産		
のれん	844,790	765,138
その他	123,386	105,826
無形固定資産合計	968,177	870,964
投資その他の資産		
投資有価証券	2,009,481	3,619,201
供託金	1,698,965	1,701,965
その他	4,061,302	3,980,759
貸倒引当金	△38,823	△39,935
投資その他の資産合計	7,730,925	9,261,990
固定資産合計	23,856,783	25,332,524
資産合計	35,834,882	35,423,489
負債の部		
流動負債		
買掛金	605,174	505,288
未払金	304,468	287,665
未払法人税等	235,281	114,934
引当金	218,776	210,878
その他	1,080,638	956,023
流動負債合計	2,444,338	2,074,789
固定負債		
前払式特定取引前受金	25,927,734	25,793,634
引当金	46,382	34,544
退職給付に係る負債	179,406	173,095
資産除去債務	-	89,545
その他	1,231,850	1,046,467
固定負債合計	27,385,373	27,137,288
負債合計	29,829,712	29,212,078

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	761,914	761,914
利益剰余金	5,761,929	5,969,357
自己株式	△685,696	△685,697
株主資本合計	5,938,148	6,145,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,812	64,632
その他の包括利益累計額合計	65,812	64,632
非支配株主持分	1,209	1,204
純資産合計	6,005,169	6,211,411
負債純資産合計	35,834,882	35,423,489

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,387,793	6,532,977
売上原価	4,869,166	4,977,529
売上総利益	1,518,626	1,555,448
販売費及び一般管理費	1,041,027	1,073,245
営業利益	477,598	482,202
営業外収益		
受取利息	4,740	8,000
受取配当金	5,895	4,680
前受金月掛中断収入	8,476	8,553
不動産賃貸収入	11,506	10,509
助成金収入	9,421	6,467
前受金復活損失引当金戻入額	-	1,865
その他	26,404	18,015
営業外収益合計	66,444	58,092
営業外費用		
不動産賃貸費用	3,127	2,689
前受金復活損失引当金繰入額	9,591	-
貸倒引当金繰入額	5,986	-
為替差損	-	2,404
その他	1,647	889
営業外費用合計	20,353	5,984
経常利益	523,690	534,310
特別利益		
固定資産売却益	-	639
受取保険金	3,710	211
特別利益合計	3,710	851
特別損失		
固定資産除売却損	33,894	26,648
投資有価証券評価損	3,999	-
特別功労金	-	23,266
特別損失合計	37,894	49,914
税金等調整前中間純利益	489,505	485,246
法人税、住民税及び事業税	125,163	104,381
法人税等調整額	69,671	69,348
法人税等合計	194,834	173,730
中間純利益	294,671	311,516
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	10	△4
親会社株主に帰属する中間純利益	294,660	311,520

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	294,671	311,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,205	△1,180
その他の包括利益合計	△3,205	△1,180
中間包括利益	291,465	310,335
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	291,454	310,340
非支配株主に係る中間包括利益	10	△4

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	489,505	485,246
減価償却費	265,413	261,393
特別功労金	-	23,266
のれん償却額	79,652	79,652
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,257	△6,310
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,539	1,262
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,393	△7,897
前受金復活損失引当金の増減額(△は減少)	△851	△11,837
受取利息及び受取配当金	△10,636	△12,680
受取保険金	△6,209	△211
有形固定資産除売却損益(△は益)	33,894	26,008
投資有価証券評価損益(△は益)	3,999	-
助成金収入	△9,421	△6,467
売上債権の増減額(△は増加)	△93,737	20,023
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,188	2,701
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,312	△99,885
未払金の増減額(△は減少)	△52,389	△11,014
前払式特定取引前受金の増減額(△は減少)	△122,985	△134,099
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△35,970	△72,316
その他の流動負債の増減額(△は減少)	66,305	△139,473
その他	△8,979	△102,017
小計	595,280	295,340
利息及び配当金の受取額	8,594	22,708
特別功労金の支払額	-	△23,266
保険金の受取額	6,209	211
助成金の受取額	9,421	6,467
法人税等の支払額	△182,686	△213,854
法人税等の還付額	81,067	51,801
営業活動によるキャッシュ・フロー	517,886	139,407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△297,612	△292,668
有形及び無形固定資産の売却による収入	28,730	818
投資有価証券の取得による支出	-	△1,611,392
供託金の預入による支出	△4,000	△3,000
定期預金の預入による支出	△30,000	-
定期預金の払戻による収入	330,012	-
貸付けによる支出	△3,307	△530
貸付金の回収による収入	3,260	3,878
保険積立金の解約による収入	-	29,098
その他	△9,445	△37,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,637	△1,910,829

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△104,378	△103,777
自己株式の取得による支出	-	△0
短期借入金の増減額(△は減少)	△288,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392,378	△103,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,979	△2,398
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	146,125	△1,877,598
現金及び現金同等物の期首残高	8,941,149	10,319,323
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,087,275	8,441,725

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	570,878	4,530,296	1,010,565	6,111,740	276,053	6,387,793	—	6,387,793
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	63,609	13,900	352	77,862	20,474	98,337	△98,337	—
計	634,488	4,544,197	1,010,917	6,189,602	296,528	6,486,131	△98,337	6,387,793
セグメント利益	3,418	897,521	33,806	934,746	12,348	947,094	△469,496	477,598

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、少額短期保険業、清掃業他が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△469,496千円には、セグメント間取引消去25,863千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△495,359千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	401,039	4,795,289	1,066,989	6,263,318	269,659	6,532,977	—	6,532,977
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	71,399	11,457	—	82,857	11,729	94,586	△94,586	—
計	472,439	4,806,747	1,066,989	6,346,175	281,388	6,627,564	△94,586	6,532,977
セグメント利益又は 損失(△)	△34,825	974,956	51,534	991,665	△1,865	989,800	△507,597	482,202

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、少額短期保険業、清掃業他が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△507,597千円には、セグメント間取引消去25,079千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△532,677千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。